



屋外展示園



オオバクロモシ【クリ・コナラの森】



ウメ '大杯' 【サクラ・ウメ園】



ハマメリス・インテルメディア
【香りの植物】



フキ【沼沢・渓谷の植物】



マルバマンサク
【ミズナラ・ブナの森】



ネコヤナギ【河原の植物】

開花には低温が必要

ウメやサクラは開花前の秋から初冬に寒さを経験することで、開花に向けての準備が整い、その後温暖な気候が続くと開花が早まる性質があります。



ウメ '鹿児島紅'
【サクラ・ウメ園】



ウメ '一流' 【サクラ・ウメ園】

展示温室



報春花【雲南温室】



キバナサラカ【熱帯雨林植物室】

春植物（スプリング・エフェメラル）

カタクリ、コシノコバイモやフクジュソウは春いち早く花を咲かせ、上の木々が葉を茂らせる前に光合成を行なって養分を地下に蓄え、初夏の頃には地上部が枯れてしまう春植物です。植物園ではクリ・コナラの森で春植物を見ることが出来ます。

フクジュソウは二月中旬頃から咲き始め、三月いっぱい見ることが出来ます。晴れた日の風間に花を開き、曇りの日や夕方には花は閉じてしまいます。この花の形ですが、衛星放送用のパラボラアンテナに似ている事にお気づきでしょうか。これは晴れた日に太陽の熱を真ん中の雌しべに集め、暖かさで昆虫を誘い、花粉を運んでもらうという戦略なのです。

自生地では盗掘が絶えず、一時は国の絶滅危惧植物に指定されていました。自生地のあるほとんどの都道府県では依然として絶滅のおそれのある植物に指定されています。



キバナアマ【雲南温室】



ピンボンモドキ【雲南温室】



マンゴーの花【熱帯果樹室】



アマミセイシカ【熱帯雨林植物室】



マカダミア【熱帯果樹室】



シャボチカバ【熱帯果樹室】



ルクリア・ピンケアナ
'シャルロッド' 【雲南温室】



ルリゴクラクチョウカ
【熱帯雨林植物室】